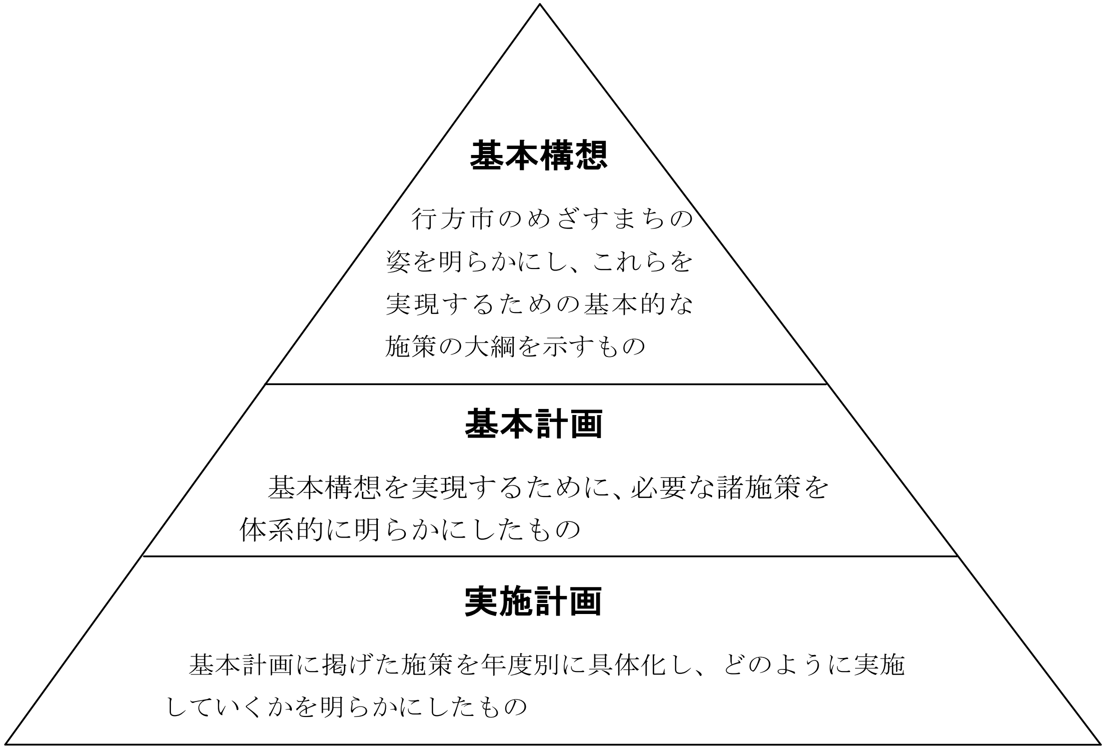
１．総合計画とは

行方市が目指す将来像を描くとともに、その実現のためのまちづくりの方向性や主な施策を定めた長期的なまちづくり計画で、市政運営の基本指針となり、全ての計画の最上位に位置づけられる計画。

総合計画の構成



２．行方市のこれまでの総合計画

	策定年	目標年次	まちづくりの将来像
第1次	平成19年 （2007年）	平成28年 （2016年）	誇れる湖(うみ)と肥沃な台地　笑顔輝くゆめタウン　なめがた
第2次	平成28年 （2016年）	平成37年 （2025年）	

３．新総合計画の策定にあたって

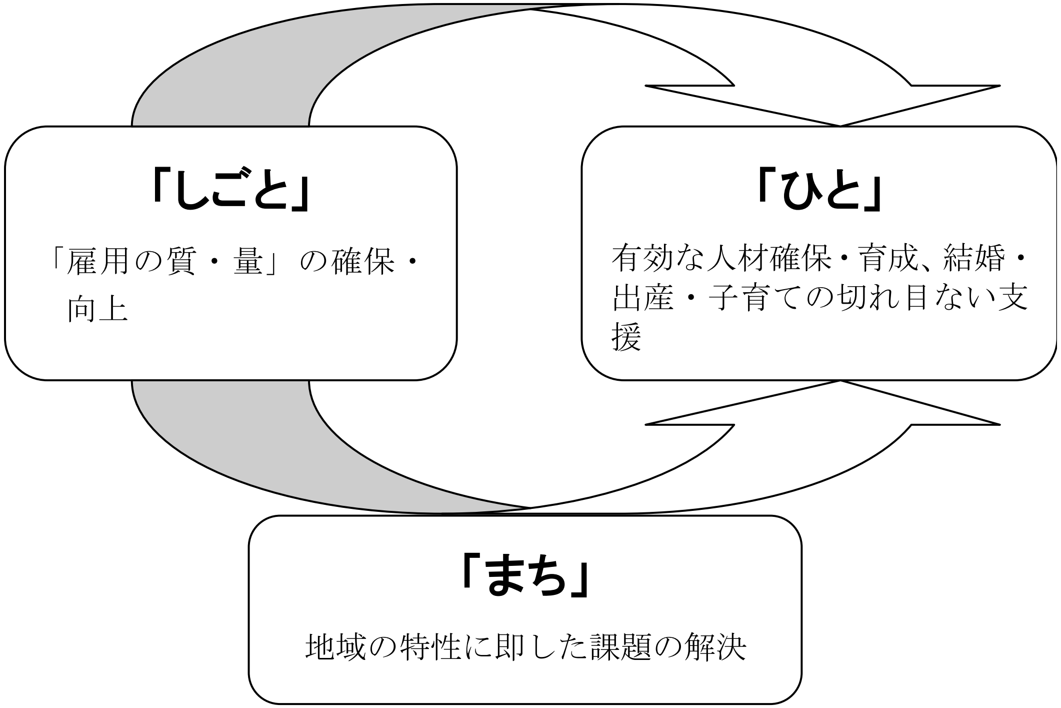
市民と行政が共有するまちづくりの基本方針とするため、素案作成の前段階から、市民１００人委員会や事業レビュー等の開催により市民参画を進める。

市民の意見や要望などをしっかりと聞いた上で、計画案を作成する！

4．まち･ひと･しごと創生とは

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立することで、新たな人の流れを生み出し、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻し、人々が安心して生活を営み、子どもを産み育てられる社会環境をつくり出すことで、加速度的に進む人口減少に歯止めをかける。

「しごと」と「ひと」の好循環、それを支える「まち」の活性化



5. 国におけるまち･ひと･しごと創生の動きについて

〇H26.5.8「日本創成会議」の提言
2010年から2040年までの間に若年女性（20～39歳）が50％以上減少する市町村を「消滅可能性都市」とした。

〇H26.9.3「地方創生担当大臣」の新設、「まち･ひと･しごと創生本部」の設置
本部長：首相、副本部長：石破地方創生担当大臣及び内閣官房長官
本部員：他の全ての国務大臣

〇H26.11.28「まち･ひと･しごと創生法」公布
国においては、「総合戦略」の策定を義務化、都道府県･市町村においては「地方版総合戦略」を策定することを努力義務化

〇H26.12.27「長期ビジョン」、「総合戦略」閣議決定
人口の現状と将来の姿を示し、今後取り組むべき将来の方向を提示する「長期ビジョン」と人口減少を克服し、将来にわたり活力ある日本社会を実現するための5カ年計画を規定した「総合戦略」を提示。

６．「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定について

国	
	長期ビジョン：2060年に1億人程度の人口を確保する中長期展望
	総合戦略：2015～2019年度（5か年）の政策目標・施策

⇩

【地方公共団体の戦略策定と国の支援】

・地方が自立につながるよう自らが考え、責任を持って戦略を推進

・国は「情報支援」、「人的支援」、「財政支援」を切れ目なく展開

⇩

地方	
	人口ビジョン：地方公共団体の人口動向・将来人口推計の分析や中長期の将来展望
	総合戦略：地方公共団体の2015～2019年度（5か年）の政策目標・施策 1. 地方における安定した雇用を創出する。 2. 地方への新しいひとの流れをつくる。 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる。 4. 時代に合った地域をつくり、安全なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する。

7.「第2次総合計画（総合戦略書）策定」及び「市民100人委員会」スケジュール（案）

	第２次総合計画（総合戦略書）策定 スケジュール		市民１００人委員会（事業レビュー） スケジュール
平成２７年３月	第１回まち・ひと・しごと創生本部会議（3/3）		
４月	第2回まち・ひと・しごと創生本部会議（4/15）	「住民アンケート調査」「人口ビジョン策定」「事業シート等の作成」によりこれまでの事務事業の現状把握や課題の抽出を行う。	
５月	市民アンケート調査（5/11～6/5） 第1回ワーキングチーム（5/14） 事業シート作成説明会（5/26） 課長会議（5/27）		
６月	市議会　地方創生推進特別委員会設置（6/16） 第3回まち・ひと・しごと創生本部会議（6/22） 地域活性化フォーラム：木村俊昭先生（6/24） 第１回なめがた未来のまちづくり協議会（6/25） 第2回ワーキングチーム（6/25）		
７月	第１回地方創生推進特別委員会（7/21）	今後の「まちづくりのキーワード」や「重点テーマ」を設定し、「目指す将来像」や「人口目標」等を議論する。	**第1回市民100人委員会（7/18：ﾚｲｸｴｺｰ）** ●ワールドカフェ方式により行方市の「強み」「弱み（課題）」を出し合い、その中から、まちづくりのキーワードを抽出する。
８月	第4回まち・ひと・しごと創生本部会議 第2回なめがた未来のまちづくり協議会 第2回地方創生推進特別委員会		**事業レビュー研修会 ≪模擬レビュー≫（8/23：ﾚｲｸｴｺｰ）** ●事業レビュー本番（9/5）に向けての研修会（模擬レビュー）を実施する。 ○事業レビューの概要説明 ○模擬レビュー実施 → 結果解説
９月	第5回まち・ひと・しごと創生本部会議	「施策の基本方針（目標）」、「施策体系」、「主要施策」等を議論する。	**事業レビュー（9/5：ﾚｲｸｴｺｰ）** ≪目的≫市が実施している事務事業について、市民が参加する公開の場で議論することによって、市政への市民参画を推進し、透明性の向上とともに、職員の意識改革を図る。 ≪特徴≫仕分けの議論は、外部の仕分人が行い、その議論の判定は、無作為抽出により選ばれた「市民判定人（100人委員会）」が判定を行う。　※ 仕分け事業の数 → 約30事業予定

	第２次総合計画（総合戦略書）策定 スケジュール		市民１００人委員会（事業レビュー） スケジュール
１０月	第3回なめがた未来のまちづくり協議会 第3回地方創生推進特別委員会	「具体的施策」、「成果指標」を設定し、計画素案について議論する。	**≪100人委員会≫** ●班別・テーマ別議論（4回開催：麻生公民館） 第2回協議会 10/10(土) 第3回協議会 10/25(日) 第4回協議会 11/15(日) 第5回協議会 12/ 6(日) **≪100人委員会 幹事会≫** ※100人委員会の各班正副代表で構成（10名程度） ●班別・テーマ別議論のとりまとめ 10月下旬～11月に3回開催予定 ●計画素案についての議論 12月～1月に2回開催予定
１１月	第6回まち・ひと・しごと創生本部会議 第4回なめがた未来のまちづくり協議会 第4回地方創生推進特別委員会		
１２月	第7回まち・ひと・しごと創生本部会議 第5回なめがた未来のまちづくり協議会 第5回地方創生推進特別委員会		
平成２８年　１月	第8回まち・ひと・しごと創生本部会議 第6回なめがた未来のまちづくり協議会 第6回地方創生推進特別委員会		
２月	パブリックコメント	「パブリックコメント」 「最終議論」	**≪100人委員会≫** ●計画素案についての議論（麻生公民館） 第6回協議会 2/13(土)
３月	第9回まち・ひと・しごと創生本部会議 第7回なめがた未来のまちづくり協議会 第7回地方創生推進特別委員会 計画書　完成	完成	